



2010年5月7日

各位

会社名 株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ
代表者名 代表取締役社長 西澤庄藏
(コード番号: 5726 東証第一部)
問合せ先 総務部長 岡田宗久
(TEL. 06-6413-9911)

多結晶シリコン製造設備の一時操業停止について

本日、当社は、多結晶シリコン製造設備の操業を一時停止することとしましたので、下記のとおりお知らせします。株主の皆様をはじめ、お客様や所管官庁など関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけし、誠に申し訳なく、心よりお詫び申し上げます。

記

1. 操業停止の理由

- (1) 多結晶シリコンを製造する三菱マテリアル(株)四日市工場が、一部の設備について高圧ガス保安法に基づき必要な許可を受けていないとして同工場の操業を一時停止する旨の報道がなされた4月28日以降、当社も同種の設備で多結晶シリコンを製造していることに鑑み、速やかに同法に係る許可・届出の状況を精査いたしました。
- (2) この過程で、トリクロロシランを取り扱う一部の設備が同法に抵触することが判明し、4月30日(金)に所管官庁の兵庫県に状況報告を行なったところ、同県より当該設備の操業停止に向けて取り組むよう、指導を受けるに至りました。

2. 現在の状況、今後の見通し

- (1) 当社としましては、兵庫県の指導を受けた以降、安全にプラントを停止する計画書を策定し、順次、段階的に操業停止作業に着手しており、完全な操業停止は5月21日頃を見込んでおります。具体的な操業停止期間は現時点では未定であります。この期間に、同法に係る必要な点検活動と設備改善を実施する予定であります。
- (2) 当社としましては、兵庫県をはじめとする所管官庁などのご指導をいただきながら、同法に関連する許可手続きを完了させ、可能な限り早急な操業再開に努めてまいります。

3. 業績への影響

今回の操業停止に伴う業績への影響額については、現時点では不明であり、先日(平成22年4月28日)発表した「平成23年3月期の業績予想」には織り込んでおりません。

(ご参考)

当社多結晶シリコン製造設備の概要
設備の所在地 兵庫県尼崎市東浜町1番地 本社工場内
生産能力 年産1,500トン
稼働開始 昭和59年
製造工程 別紙ご参照

トリクロロシラン

金属シリコン、水素、四塩化珪素の反応により製造され、多結晶シリコン(半導体ウエーハ事業を支える単結晶シリコンの原材料)の製造工程で生成される中間物。

以上

